

キャラクター名 プレイヤー名

種族	ラミア	種族特徴	暗視/ラミアの身体/吸血/変化/弱点(土+3)		
生まれ	神官	性別	女	年齢	12
冒険者Lv	8	経歴	第三の剣の神に入信を迫られたことがある 人族の利益になることをしている(していた)		
経験点	6300		人族の生き方に感銘を受けた		

技	9	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	5	1		15	2				
体	8	敏捷度	9			18	3	セージ	1		
		筋力	3	1		12 + 2	2	アルケミスト	1		
心	14	生命力	5	2		15	2	ライダー	8		
		知力	9	5		28 + 1	4	ウォーリーダー	3		
		精神力	9	2		25	4				

戦闘特技			
魔法拡大/数	IB39 p		p
魔法誘導	IB32 p		p
MP軽減/プリースト	IB33 p		p
魔法収束	IB39 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドラゴン語	○	
ドレイク語	○	○
汎用蛮族語	○	○
魔動機文明語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
探索指令	
遠隔指示	
騎獣強化	
HP強化	
特殊能力開放	
HP超強化	
獅子奮迅	
限界駆動	
ヴォーパルウェポン	
堅陣の構え	
怒涛の攻陣II：旋風	
軍師の知略	

技能	基本レベル	基本命中力	基本回避力	基本ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク		
鎧	クロスアーマー	筋力	回避力	防護点
盾		1	0	2
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能		合計値	0	2

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
戦旗槍加工のロングスピア	1H両	20	-1	2d+ -1	10	0	25										
<small>敵物を取らぬに各番が20の点高い状態として処理される。また、ランソンの状態から使用する事ができ、ダメージも増えられる</small>				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	18 m	54 m	2d+ 0	2	39

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 12/5	2d+ 7	2d+ 10	2d+ 12	46

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	7	11			

装備品	説明
頭 聖王の冠	回復魔法の威力が1/10の場合でも魔力が回復ができる。自動失敗による経験点入手は発生しない
耳 勇者の証：心	
顔 シンパシーピアス	動物にも鼓咆が適応できる
首 ラミアの首飾り	
背中	
右手 知性の指輪	
腰 アルケミーキット	
足 聖印	
その他 軍師徽章	

装備品	説明
左手 怪力の腕輪	

その他メモ	自動失敗チェック
ハウスキーパーLv4 クレリックLv3 コーティザンLv3	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑤
首都から離れた人族の限界集落で、母親と二人でひっそりと暮らしていたラミアの少女 物心ついたころから父はいなかったし、大好きだった母も些細なことで外部の人族にラミアだとバテてしまい討伐されてしまった クウェリア自身は村の人々により難を逃れたが、これ以上村で過ごしては迷惑をかけてしまうと考え、村を出た	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑩
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑮
小さな村とはいえ生まれてから今まで人族社会で育っているため、蛮族的な思考はほとんどないといってもいい ただ、ラミアとして人族の血を糧に生きる存在であるという事は理解している	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑳
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉑
村の老人たちの影響で信仰心は篤く、日々の祈りは欠かさず行っている。 だが村で祀られていたのは名前すら忘れられた神であった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉒
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉓

